



5歳児の子どもたちがお店屋さんになり、駄菓子やくじ引き、お面、アクセサリ屋さんなど、いろいろなお店で盛り上がりました。

8・27日 みんなでつくる夏の思い出  
もりやまこども園まつり

8月27日、「もりやまこども園まつり」が行われました。  
こども園まつりは、新型コロナウイルス感染症対策をしたうえで実施。子どもたちは、園内で縁日風のおまつりを楽しみました。



8・31日 ますますの健康長寿を誓う  
敬老福祉式

8月31日、町役場正庁で「敬老福祉式」を開催しました。  
本年度の敬老福祉式は、新型コロナウイルス感染症対策として、出席者を寿状対象の代表や老人クラブの代表のみにして実施。本年度中に70歳（古稀）、77歳（喜寿）、80歳（傘寿）、88歳（米寿）、90歳（卒寿）を迎えられる方々に寿状と記念品を贈り、長寿を祝いました。

引き続き、老人クラブ連合会表彰が行われ、老人クラブ活動に功績のあった個人・団体にそれぞれ表彰状が授与されました。受章者・団体は以下のとおりです（敬称略）。

- 老人福祉功績者  
小林 秋子（広ヶ野）、八柳 繁夫（大川）
- 優良老人クラブ  
田町第一老人クラブ、小川口老人クラブ



出席した代表の方々に渡邊町長が寿状を手渡し、長寿を祝いました（上）  
約30人が出席した本年度の敬老福祉式（左）

9・9日 命を守るためにできることを学ぶ  
五城目一中で救命講習

9月9日の「救急の日」に合わせ、五城目第一中学校で救命講習を行いました。

今回の救命講習は、町の「応急手当教育プロジェクト」の一環として実施。町内の小中学生に「命の大切さ」について考えるきっかけを作り、救命率の向上を担うバイスタンダー（居合わせた人）を養成することを目的に取り組んでいるものです。

午後の部に参加した2年生は、五城目消防署の署員や女性消防団員の方に教わりながら、心肺蘇生用の人形を使った心臓マッサージや、AED（自動体外式除細動器）を使った救命処置を実践しました。



町消防署員や町女性消防団員の指導のもと、心臓マッサージやAEDの使い方について理解を深めました。



100m走のタイム上位者で競う「男子100mFINAL」



大接戦となった「女子100m走FINAL」



組のみんなでバトンをつなぐ「全員リレー」

9・4日 勝利を目指し一致団結！  
五城目一中「五中祭」

9月4日、五城目第一中学校で「五中祭」が開催されました。

本年度の五中祭は、午前には体育祭、午後は文化祭の日程で行われ、生徒、教職員、保護者らが参加。

生徒たちは、体育祭での全員リレーや文化祭での合唱コンクールなどに一丸となって取り組み、それぞれの組やクラスの団結を深めました。



3年B組が、合唱コンクールで最優秀賞を獲得



新校舎を背に、完成したばかりのグラウンドで快足を披露！



東京五輪にちなんだ、“三輪”車レースと聖火リレー。

9・21日 新校舎移転後初の開催  
五城目小大運動会

9月21日、新校舎に移転後初となる、五城目小学校の大運動会が行われました。

大運動会は18日に開催予定でしたが、雨天のため21日に開催を延期。さわやかな秋空が広がったこの日は、赤白の2つの組に分かれた子どもたちが、チームの勝利のため、徒競走や学年種目などそれぞれの競技に全力で取り組みました。



1年生の玉入れは、森山も勝負の行方を見守ります。